司会者:橋元良明(東京女子大学)

云物・イノノイノ肝	刊性				協賛:情報通信月間推進協議会
	※水色のセルはアーリーバードの部となります。				
¬ ^ +	会場1 Aグループ	会場2 Bグループ	会場3 Cグループ	会場4 Dグループ	会場5 Eグループ
司会者	高﨑晴夫(KDDI総合研究所)	村上陽亮(KDDI総合研究所)	田中絵麻(明治大学)	林秀弥(名古屋大学)	木村幹夫(日本民間放送連盟)
			感性表現・感情表現について	デジタルプラットフォーム企業のアルゴリズム濫用規制	ネット動画配信の参入による視聴環境変化が公共放送に
	PHRにおける個人の自己情報利用に対する意識分析	フェイクニュース共有と訂正に影響する要因の検討	ーM.Gabriel「新しいメディア」に関連した考察ー	ーEUデジタル市場法草案と中国アリババ社処罰決定ー	与える影響-公共放送に対する私的便益の推計と影響要
9:30~10:00			Wi.dabilel 「新じいグライク」に固定した与家	201777が市場及手来と中国7 77 0 位と割人と	因の分析 -
	宇留賀大誠(静岡大学大学院)	徐映京(早稲田大学大学院)	森田英夫(DTK企画)	王威駟(KDDI総合研究所)	宍倉学 (長崎大学) 春日教測 (甲南大学)
	討論者:高﨑晴夫(KDDI総合研究所)	討論者:浅利光昭 (メディア開発綜研)	討論者:田中絵麻(明治大学)	討論者: 林秀弥 (名古屋大学)	討論者:森由美子(東海大学)
	都市OS実装に向けた検討と課題	フェイクニュースの拡散要因の検討ー拡散防止の観点か	茶の湯文化におけるインターネット予約サイトを用いた	英国通信法制の動向一特に、インフラ・インカンバント	これからのローカル局に求められる役割と可能性
10.00 10.20	一高山市役所窓口における混雑状況可視化の実践一	6-	茶事体験事業の可能性と課題についての考察	への規制について一	
10:00~10:30	大前裕輝(名古屋大学情報学部)浦田真由(名古屋大	樋口颯也(東京大学大学院)山口真一(国際大学	松木孝和(特定非営利活動法人さぬき茶の湯文化潜思)		鴨居真理子(香川大学大学院協力研究員)沼田秀穂(香
	<ul><li>○ ・</li></ul>	GLOCOM)山口一(国立極地研究所)	四条穂(香川大学) 沼田秀穂(香川大学)	岡野佳代(KDDI総合研究所)橘雄介(福岡工業大学)	物店具建丁(省川入子入子院励力研光貝)沿田方徳(省   川大学)
	計論者:川島宏一(筑波大学)	討論者:John William CHENG(津田塾大学)	計論者:田代光輝(中央大学)	討論者:藍澤志津(マルチメディア振興センター)	
10:30~11:00	日前 日・川山が (が成八))	nimit - John William Grend (America)	HIRITA HILIDAY (TXXII)	同間日・エ件の件(、アファアコン)	
	経済学的視点から見た危機におけるプライバシー情報の	▼ 10. (a b.11 * 在田士田 b. b.e/b++口/	ライブ・エンターテインメント観光の「楽しさ」と課題	ブロードバンドの全国カバレッジを目指す米国のユニ	ネットとの比較でのテレビの広告効果に関する研究
	活用一新型コロナパンデミックを契機として一	Twitterにおける意思表明および情報伝播について	一音楽イベントの遠征体験の分析から一	バーサルサービス制度一包括的制度改革の成果と課題一	ーブランド評価、購買プロセスへの寄与を中心とした分
					<i>δ</i> Τ —
	高﨑晴夫(KDDI総合研究所)	大谷光一 (武庫川女子大学)	吉光正絵 (長崎県立大学)	山條朋子(KDDI総合研究所)	木村幹夫(日本民間放送連盟)
	討論者:宍戸常寿(東京大学)	討論者:小笠原盛浩(東洋大学)	討論者:岡田朋之(関西大学)	討論者:林秀弥(名古屋大学)	討論者:宍倉学(長崎大学)
			休憩(11:00~11:10) T	1	
11:10~11:40	個人のプライバシー意識等とデジタルサービス利用に関	Health literacy – a vaccine for the COVID-19 infodemic?	新型コロナウイルス感染者の自宅・宿泊療養時における	韓国ブロードバンドの普及とユニバーサルサービス指定	地方創生に向けたSDGs促進における地方メディアの役割
	する実証分析	健康に関する情報リテラシーとコロナに関するインフォ	病状管理コミュニケーション・ツールとしてのメディア	後の動向	~壱岐のSDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業に関す
	9 S X ML J WI	デミック	の選好に関する研究	ーブロードバンドにおけるユニバーサル制度の問題一	る報道を事例に
	大磯一 (慶應義塾大学) 依田高典 (京都大学) 黒田敏史 (東京経済大学)	John William CHFNG (津田塾大学)	齋藤長行(東京国際工科専門職大学)金広憲二(LINE株	神津実(KDDI総合研究所)キム・ダジョン(KDDI	賈曦(長崎県立大学)
			式会社)小原蓉童(LINE株式会社)福島直央(LINE株式	神津美(NDDI総合研究所)やム・メジョン(NDDI Korea Corporation)	
			会社)砂金信一郎(LINE株式会社)		
	討論者:高口鉄平(静岡大学)	討論者:山口真一(国際大学GLOCOM)	討論者:三本松憲生(情報通信総合研究所)	討論者:米谷南海(マルチメディア振興センター)	討論者:菅谷実(慶應義塾大学)
11:40~12:10	個人情報保護法における利用停止等請求権の法的性質	オープンソースにおける商標	  未成年のネットによる誘い出しリスクの分析~2018年度	イノベーションと著作権一米最高裁グーグル vs オラクル	
			および2019年度の神奈川県高校生調査より~	事件判決を題材として一	
			あよい2013年及の代示川宗同仪王嗣且より・・	争け刊次を超初として	
	斉藤邦史 (慶應義塾大学)	八田真行(駿河台大学)	田代光輝(中央大学)	城所岩生(国際大学GLOCOM)	1 /
	討論者:石井夏生利(中央大学)	討論者:壇俊光 (弁護士)	討論者:橋元良明 (東京女子大学)	討論者:田中辰雄(慶應義塾大学)	
					特別報告
12:10~13:00	WMTC II / 经执 (十个参加老は自由に使用可)				統計からみた我が国のICTの現状
					報告者:井戸 佳予子(総務省)
	,				秋百百・开/: 庄 j: j (和25万目)
13:00~13:30					総会
13:30~14:45	研究会報告				
	情報行動研究会	地域 5 G研究会	コンテンツビジネス研究会	モバイルコミュニケーション研究会	1 /
	コロナ禍における人々の情報行動と意識―世界29カ国比			方法としての触覚一手の実践として見直した「ケータイ	1 /
	較調査		コンテンツ企業におけるデジタルアーカイブ:事業活動	小説」	
	報告者:大野志郎(駿河台大学)天野美穂子(東京家政大	5 G政策と利活用ー韓国と中国の事例から	の観点から	報告者:金 暻和(神田外語大学)	
	学)堀川裕介(早稲田大学)篠田詩織(NTTセキュアプ	報告者:華金玲(慶應義塾大学)趙章恩(KDDI総合研究		セカンド・オフライン時代のオンライン空間:ゲームの	
	ラットフォーム研究所)	所)	サー)木戸崇之(朝日放送テレビ報道局 人と防災未来セン	フィールドを対象として	
	討論者:松田美佐(中央大学)	司会者:菅谷実(慶應義塾大学)	ター) コム か	報告者:吉田達(東京経済大学)	
	司会者:橋元良明(東京女子大学)		司会者: 関根禎嘉(慶應義塾大学大学院)	司会者:富田英典(関西大学教授)	1/

司会者:富田英典(関西大学教授)

主催:情報通信学会